

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成23年度取組実績」

9 社団法人日本書籍出版協会

旧行動計画(チャンス&サポートプラン2007)記載の内容		23年度取組実績
1. あらゆる分野への参画の促進		
(1)働く場における男女平等参画の促進		
① 均等な雇用機会の確保		
均等な雇用機会について協会の関係委員会等で検討し、適性、能力に応じた合理的かつ公平な雇用を促進します。		震災時における勤務状況等を諸規定でどのように取り扱うべきか。震災時の総務的対応について検討
③ 起業家・自営業者への支援		
著作権問題、出版経理、IT化及び流通改善等の相談に対応します。		著作出版権相談室(月2回)、出版経理相談室(月1回)を開催
(3)仕事と家庭・地域生活の調和がとれた生活の実現		
② 子育てに対する支援		
育児休業・育児短時間勤務制度等を紹介するとともに、相談に対応します。		会員社の取組状況の把握と相談に応じる。育児休業規程(モデル)の見直しと支援策の情報交換実施。
③ 介護・高齢者に対する支援		
会員の要望に応じ、介護休業・介護短時間勤務制度等を紹介するとともに、相談に対応します。		会員社の取組状況の把握と相談に応じる。介護休業規程(モデル)の見直しと支援策の情報交換実施。
2. 人権が尊重される社会の形成		
(3)男女平等参画とメディア		
協会の会報等によりメディアの重要性を告知し、必要に応じて出版団体で構成する「出版倫理協議会」や協会の関係委員会等で検討します。		「出版の自由と責任に関する委員会」を軸に、言論・出版・表現の自由を守る立場からメディア規制に対応。